

2022年 1月 9日 《誕生祝福式・聖餐式》

## 主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会

②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱

②松岡 清枝姉

賛 美

新聖歌20番 ~主の臨在の御前で~

使徒信条

聖書朗読

マタイによる福音書16章13~20節

特別賛美

ベアンテ・ポーマン師

メッセージ

「あなたこそ生ける神の子キリストです！」

石井 潤 牧師

聖 餐 式

賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金

聖歌229番「おどろくばかりの」

祝 禱

お知らせ

〔司会者〕

賛 美

~生ける限り~

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆  
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝します。コロナが再燃しています。守られますように。

☆本日午後1時~、執事会を行います。(1時半からの礼拝も会堂で行います)

★今週の祈り会：○早天祈禱会：明朝6時~。◎祈禱会：木曜午前10時半~

夜7時半~(大和の祈禱会映像に参加) ○準備祈禱会：土曜夜8時~。

☆来週の日曜礼拝も4回の礼拝を行います。〈司：石井兄/祈：石井姉〉。

◎「今年の目標」と「祈りのリスト」をご提出ください。お祈り致します!!

☆一年に一回聖書を完読できる! *Bible Reading Plan* [1/9-16]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	創世記 22-23	24	25-26	27-28	29-30	31	32-33	34-35
新約	マタイ 7	8:1-17	8:18-34	9:1-17	9:18-38	10:1-23	10:24-42	11
チェック	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇

## 「あなたこそ生ける神の子キリストです！」

～2022年・私たちの信仰告白～

「彼がまだ話し終えないうちに、たちまち、輝く雲が彼らをおおい、そして雲の中から声がした、『これはわたしの愛する子、わたしの心にかなう者である。これに聞け』。弟子たちはこれを聞いて非常に恐れ、顔を地に伏せた。」

マタイによる福音書17章5、6節

「…自分の命を救おうと思う者はそれを失い、わたしのために自分の命を失う者は、それを救うであろう。人が全世界をもうけても、自分自身を失いまたは損したら、なんの得になろうか。わたしとわたしの言葉とを恥じる者に対しては、人の子もまた、自分の栄光と、父と聖なる御使との栄光のうちに現れて来るとき、その者を恥じるであろう。…。」(ルカ9:24-26)

私たちの人生の目的は全世界を得ることではなく、自分自身の命・人生を最高に生きることです。それを私たちの人生を「救う」とここでは表現しています。私たちは自分自身の生きたいように生きることが自分を最高に生きることであると勘違いしているところがありますが、「救い主」であるお方によって私たち自身を救っていただかなければ、私たちは自分自身を救い出すことができない存在なのです。

イエス様はやがて栄光に輝く御姿で私たちをお迎えになります。それは実はイエス様の真のお姿を現しているだけで、イエス様にとって栄光のお姿であることは全く特別なことはありません。そのことを伝えるために、ルカ9章28節以下では「変貌山」といわれる出来事を限られた弟子たちにだけ現わされました。それはちょうど、モーセがシナイ山で神様に直接お会いしていたあとに、その顔が光り輝いて、人々がその輝き故にモーセの顔を見る事ができなくなったときのことを思い出させる内容でもあります。イエス様はその栄光に輝く御姿であるお方であり、そんな姿で私たちをお迎えくださるお方でもあります。その方によって私たちは救い出され、最終的に神の国の栄光に導き入れられるのだということです。それが私たちの最終的な救いであり、最終ゴールでもあります。その世界に導き入れられるために私たちは日々自分自身の十字架を背負って、主に従い続けていくのです。

その「変貌山」での出来事の前に、主は弟子たちにご自身のことをお尋ねになりました。「あなたがたは私を誰と言うか?」。ペテロが代表して答えました。「あなたこそ生ける神の子キリストです!」と。主は今も私たちにお尋ねになります。「あなたは私を誰と言うか?」。それに対して、私たちはペテロのように「あなたこそ生ける神の子キリストです!」と答えなければなりません。そうするなら、私たちは主の栄光の中に招き入れられるのです。

2022年、今年も私たちは主に対して「あなたこそ生ける神の子キリストです!」と信仰告白して共に教会として歩み続けたいと願っています!